

観光マップ

花スポット



① 「花の浮島」礼文島
礼文島は、夏に約300種類もの花が咲く「花の浮島」となります。レブンアツモリソウやレブンウスユキソウなど礼文島固有種もあります。



② メグマ沼
稚内空港にほど近いところにある、丸い形をしたメグマ沼。沼周辺約78haの湿原では、エソカンソウやノハナショウブなど約200種類の花が咲きます。



③ エサヌカ原生花園
猿払村に広がる原生花園。あまり人の手が入っていないのが特徴で、ハマナスやワタスゲ、コケモモなど数十種の花が咲きます。



④ ベニヤ原生花園
浜頓別町に広がる原生花園。海沿いに広がる約330haの原生花園には、春から秋にかけてエソカンソウなど約100種類の花が咲きます。

景勝地



① 中頓別鍾乳洞（中頓別町）
1000万年前は海の底だったといわれる鍾乳洞。石灰岩が長い年月をかけ溶けてできた軍艦岩なども観ることができます。



② ウスタイベ千畳岩（枝幸町）
一面に畳を敷きつめたような岩々が波打ち際まで広がり奇観を呈しています。冬には間近に流水を観ることができます。

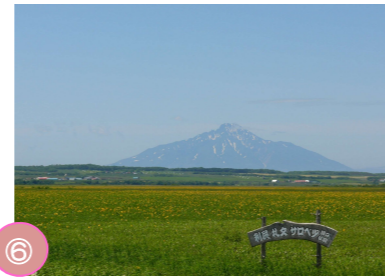


■宗谷の花カレンダー
※気候条件により開花時期は変化する場合があります。

	5月	6月	7月	8月	9月
ハマナス					
ブルーポピー					
リシリヒナゲシ					
レブンアツモリソウ					
レブンコザクラ					
ウスユキソウ					
エソカンソウ					



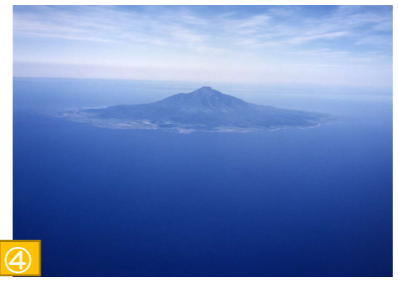
⑤ 利尻島の高山植物
日本海に浮かぶ利尻島は貴重な高山植物の宝庫となっており、リシリヒナゲシやリシリゲンゲのような固有種も観ることができます。



⑥ サロベツ原野
豊富町・幌延町西部に広がる、日本最大級の湿原。初夏から秋にかけて、エソスカシユリやエソカンソウなど約100種の花が咲きます。



③ 宗谷岬（稚内市）
北緯45度31分22秒に位置する北海道本土の「てっぺん」。日没後はライトアップされ、幻想的な光景を見られます。



④ 利尻山（利尻町・利尻富士町）
標高1,721メートルで、日本百名山にも選ばれています。その美しい姿から「利尻富士」とも呼ばれています。



⑤ クッチャロ湖（浜頓別町）
平成元年、日本で3番目にラムサール条約登録湿地に指定されました。春と秋には約2万羽もの白鳥を観ることができます。



⑥ おおきぼそうちぼくじょう 大規模草地牧場（豊富町）
総面積1400haと日本有数の規模を誇る牧場。見渡す限り続く丘陵地帯には、乳牛が放牧され牧歌的な風景を見せています。



⑦ パンケ沼（幌延町）
パンケ沼にはイトウが生息し、秋にはヒシクイや雁等の渡り鳥の通り道にもなっています。

宗谷の観光情報はこちら！
CHECK!
宗谷観光連盟では、宗谷エリアの観光情報をホームページで紹介しています。
是非ご覧ください！

